



コロナ誹謗中傷のない地域に

皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症の蔓延により、皆様の生活にも様々な影響が出ていることと思います。この地域の感染を最小限に食い止め、少しでも早く収束するよう、国・県・市それぞれが連携しつつ対策に懸命に取り組んでいるところです。私たち1人ひとりも、できることを行い、感染を防ぎたいですね。しかし、ウイルスは当然ですが目に見えず、マスクをしたり距離を取ったり気を付けていても感染してしまう場合があります。感染した人に心ない言葉を浴びせたり、責めたりする誹謗中傷が問題となっております。感染した人に温かい心で接することのできる地域に、お互いの心がけでしていきたいですね。

**誰もが感染する可能性のあるコロナ。
思いやりの心で接し差別に同調しない。**



～わたしたちにできること～

- ①思いやりの心をもって、感染した人を温かく迎えましょう。
- ②医療従事者をはじめ社会機能維持のため頑張る方々に感謝し応援しましょう。
- ③感染症に対して正しい知識をもち、偏見や差別をしないようにしましょう。
- ④インターネットに根拠のない話、うわさなどを書き込まないようにしましょう。
- ⑤被害にあったら家族、友達、専門家など、誰かに必ず相談しましょう。

人権SOS ☎ 0570-003-110



[Android版]



[iOS版]

↑介護予防アプリ(運動動画)
国立長寿医療研究センター提供



**コロナ禍で体力低下が課題に！
運動不足に気を付けて！**

子どもも大人も体力低下の傾向があるようです。積極的に体を動かすよう心がけたいですね。運動は、体力づくりだけでなく、ストレスの解消やコロナうつ防止等にも役立ちます。

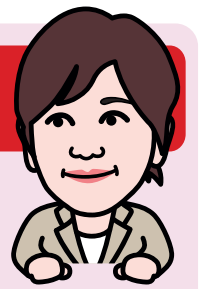
愛知県の新型コロナウイルス感染症対策に関する情報は、愛知県のホームページ内に特設ページを設置しています。詳しくお知りになりたい事項等ございましたら、こちらをぜひご覧ください。

☆愛知県新型コロナウイルス感染症対策特設ページ→QRコードから入れます

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>



これまでに成立した県の主なコロナ対策予算



コロナ対策として、直接支援、医療支援、産業支援、学校支援など、様々な予算が追加され、これまでに総額1,858億円のコロナ対策予算が計上されました。主なものをご報告致します。一刻も早く収束するため、これらの予算が効果的に使われていくよう、注視してまいります。

休業要請への協力金

4月補正75億5000万円、5月補正108億9282万円

県の休業要請に協力した1事業者あたり50万円（市負担1/2）自主的に休業した理美容業者1事業者あたり20万円（市負担1/2）。市が独自に実施した休業支援金への支援（1/2）



新型コロナ対応資金の拡充

4月補正22億2470万円（外に債務負担行為394億8690万円）

6月補正34億4011万円（外に債務負担行為405億9321万円）

実質無利子・無担保・保証料ゼロの融資制度を拡充（融資限度額4000万円、融資枠1兆円）

生活福祉資金貸付補助金

5月補正 16億5000万円 6月補正42億400万円
休業や失業で収入が減少した世帯への貸付拡大



住宅確保給付金の支給拡大

4月補正 863万円

給与等を得る機会が個人の都合によらない理由により減少し、離職や廃業と同程度の状況にある方へ支給拡大



ひとり親世帯臨時特別給付金

6月補正 3億2297万円

児童扶養手当受給世帯、及び公的年金給付等により児童扶養手当の支給を受けていない世帯を対象に支給。1世帯5万円、第2子以降3万円加算。家計減少の場合5万円加算。

感染症対策事業費

4月補正243億9256万円、5月補正41億725万円

人工呼吸器・空気清浄機整備支援、PCR検査費を公費負担、軽症者等療養宿泊施設確保、防護服等の調達等。



医療給付費入院患者医療費負担金

4月補正 2億9673万円

新型コロナウイルス感染症患者の入院医療費を公費負担

民間病院経営維持資金貸付事業費

5月補正 15億1800万円

地域医療を担う病院の資金繰りが悪化している懸念から、無利子・無担保の融資制度を創設。

新型コロナ重点医療機関を支援

6月補正 270億800万円

新型コロナ流行第2波に備え、病床確保や高度医療向け設備（超音波画像診断装置・血液浄化装置・気管支ファイバー、撮影装置等）の整備を支援。

医療機関の院内感染防止対策

6月補正 218億2677万円

病院・診療所・薬局・訪問看護ステーション等に対し、清拭・消毒等の環境整備、予約診療の拡大、導線やレイアウト変更、診療順の工夫、電話等情報通信機器による診療体制確保等を支援。二次救急医療機関等へ設備整備費を支援。



PCR検査所運営費

5月補正 5億105万円

県内7カ所、屋外のドライブスルー方式で検査を集中的に行う検査所を設置し運営。

社会福祉施設衛生管理事業費

4月補正 3億6536万円

障害者支援施設、介護施設、児童養護施設等における消毒液、マスクなどの衛生用品の確保に対する支援。

介護サービス分野のコロナ対策

5月補正 5億4516万円

休業要請を受け訪問サービスに切り替えるなど代替サービスかかりまし経費を支援。介護施設内保育所への支援。ロボット導入支援。ICT導入支援。多床室の個室化経費を支援等。

障害福祉分野のコロナ対策

5月補正 7億9323万円

休業要請を受け訪問サービスに切り替えるなど代替実施経費を支援。簡易陰圧装置の整備・施設の消毒への支援。タブレット端末による遠隔手話サービスの導入支援。臨時休校時の放課後等デイサービスの保護者負担を支援等。

介護・障害福祉サービス確保対策

6月補正 129億5086万円

サービスの利用を控えていた方が再開に要する経費を支援。消毒液・マスク等衛生用品購入経費支援。感染症研修支援。応援職員派遣の体制構築。

医療機関・社会福祉施設

従事者慰労金

6月補正 363億2104万円

医療従事者や社会福祉施設の職員に慰労金。



新型コロナ医療従事者応援金

5月補正 37億4020万円

「あいち医療応援基金」を創設し新型コロナ患者が入院した医療機関の医療従事者の処遇改善を促進する応援金を交付。

妊産婦総合支援事業費

6月補正4億4139万円

分娩前にPCR検査を受けるための経費を支援。新型コロナに感染した妊産婦に対し、退院後に保健師等による自宅訪問等を実施。

熱中症予防啓発

6月補正 1709万円

外出自粛、マスク着用等の環境下での熱中症啓発を、テレビCMとインターネット広告で呼びかける。

テレワーク環境整備

5月補正 1億1004万円

県職員のテレワーク端末1000台を追加購入。



文化芸術活動支援

5月補正 6億4400万円

売上が前年比で50%以上減少している県内の文化芸術関係法人・個人事業者へ応援金。中止事業の準備に要した経費を補助。無観客オンライン配信への補助等。

通販サイトで物産品販売

6月補正 1億5130万円

売り上げ減の観光関連産業や農林水産業支援のため、通販サイトにて県内の名産品を販売。



コロナの影響を受けた農業者支援

4月補正 2692万円 (外に債務負担行為3億3150万円)

5月補正 4億9550万円

イベントや冠婚葬祭等の自粛により需要が減少した全国一の産出額の花き・つまもの利活用を支援。

★農業資金利子補給補助金の融資枠を30億円→60億円へ拡大。

コロナの影響を受けた漁業者支援

4月補正 718万円 (外に債務負担行為3639万円)

6月補正 4億745万円

漁業資金利子補給補助金の融資枠を8億円→16億円へ拡大。休漁日を増やして漁場清掃活動を行う1漁業者あたり20万円。

農業労働力確保緊急支援事業費

5月補正 1825万円

外国人技能実習生が入国できないことに伴う人手不足解消に向けた農業研修を県立農業大学校(岡崎市)で実施。

県産品学校給食提供推進事業費補助

5月補正 23億911万円

学校給食に価格の下落や販売量の減少が顕著である県産品を保護者負担なしで提供して児童生徒と生産者を支援。

小規模事業者への経営支援強化

5月補正 1995万円

国の持続化給付金等に係る電子手続きのサポートや相談体制の強化を行う商工会を支援。

タクシー事業者・航空運送業者支援

6月補正 1億1813万円

タクシー事業者が行う運転席と後部座席を隔離する飛沫感染防止用スクリーン設置を補助(1台あたり上限8000円)。中部国際空港の航空輸送事業者の事務所賃料を2/3補助。

中小企業・商店街支援

6月補正 7億155万円

新サービス創出支援(補助上限500万円、補助率3/4)、クラウドファンディングによる商品券等の販売促進や消費喚起、プレミアム商品券発行市町村へ補助。

オンラインによる就職活動を支援

6月補正 3818万円

Web版合同企業説明会の開催、地域単位のミニ就職面接会の実施等。



食品製造設備・飲食店衛生設備支援

6月補正 2億4525万円

ニーズ変化に対応するための設備整備・導入を支援。飲食店の衛生管理の徹底・改善等の取り組み支援。



観光関連産業の支援

6月補正 4億3066万円

県内旅行を促進するため、旅行商品の購入者に対し代金の2分の1相当分を割引(最大1人1回あたり1万円)

県立・私立学校オンライン学習支援

4月補正 6億4054万円 5月補正 7億941万円 6月補正3億8764万円

県立高校・特別支援学校に民間オンライン教材(スタディサプリ)を採用。端末を持たない生徒へは端末を貸出。私立学校も同様の利用料を1人あたり5610円/年補助。

県立学校の給食費返還

4月補正 540万円

一斉休校に伴い、保護者へ給食費を返還。

特別支援学校スクールバス増車

4月補正5億5534万円

感染防止のため、通学用スクールバスを増車。

家計急変世帯高校奨学給付金拡充

5月補正 1億9396万円

家計急変により住民税非課税世帯相当と認められる世帯の高校生に授業料以外の教育費負担(教科書・教材・教科外活動など)を軽減する給付金を支給(※詳細は各在学校にお問い合わせ下さい)



部活動全国大会代替大会開催補助

6月補正 1500万円

中止となった全国大会の代替として県高等学校野球連盟主催の大会、インターハイの代替として県高等学校体育連盟、県競技団体主催で実施した大会開催のための補助。

児童福祉施設業務体制確保対策

6月補正 23億4722万円

消毒液・マスク等衛生用品購入費、看護師派遣費用支援。児童相談センターと児童養護施設でのオンライン面接。

学校保健環境衛生指導費

4月補正3億3550万円

県立学校・国立幼稚園等の消毒液等衛生用品確保支援。

学校における感染症対策費

6月補正 14億9061万円

非常勤講師の追加配置、担任の補助を行う学習指導員の配置、換気や消毒など補助的業務を行うスクールサポートスタッフ配置、マスク・消毒液等の購入支援、換気のためのサーキュレーター整備等。

私立学校経常費補助金

6月補正 1億900万円

学習指導員を追加配置した経費を支援(1校100万円上限)



私立幼稚園教育支援体制補助金

4月補正 7708万円

私立幼稚園における消毒液、マスクなどの衛生用品の確保に対する支援。

民間児童福祉施設・私立幼稚園職員応援金

6月補正 1億8970万円

事業継続要請を受け継続した民間保育所・認定こども園・放課後児童クラブ・幼稚園等に1施設10万円。

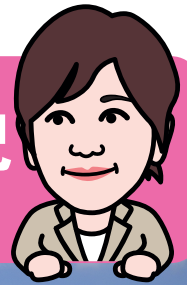
学校給食関係事業者を支援

6月補正 1億1620万円

学校の臨時休業の影響で売り上げが減少した学校給食関係事業者へ、1事業者あたり20万円を交付。

今年度の市内主要インフラ整備の進捗状況

～皆様からお問い合わせの多いものを中心に、ご報告します。～



国道 23 号蒲郡バイパス

豊川為当IC～蒲郡IC間が唯一の未開通区間。今年度は環境調査を進めるとともに、金野IC付近の掘削工事、為当・金野地区の橋梁上下部工事を行っています。

東三河環状線大崎工区



東三河環状線

大崎工区は、昨年度末で用地買収率が97.5%、昨年度は用地買収と買収済み区間において市道の切り換え工事を行いました。今年度も用地買収と道路築造工事を進めます。三蔵子工区は、昨年度末で用地買収率が92.9%となり、今年度も引き続き用地買収を進めていきます。石巻本町・当古工区は、昨年度に引き続き、用地買収と一級河川豊川のルート協議を行っています。

151号一宮バイパス(帯川橋梁下部工)



151 号一宮バイパス

2区間に分けて事業を進めており、先行整備する区間は、現在約9割の用地を確保。昨年度は用地買収の進捗を図るとともに、(仮称)大坪橋の帯川左岸橋台工事、大木一宮線以北の道路築造工事を実施し、(仮称)一宮跨線橋の橋梁下部工事にも着手しました。今年度はJRと交差する(仮称)一宮跨線橋の橋梁上部工の制作・仮設工事を発注予定。また、昨年度から市道上長山一宮線から続く区間についても検討しており、引き続き測量・設計を進める予定。

豊川蒲郡線(御津川橋梁下部工)



県道豊川蒲郡線 (23 号建設工事箇所近く)

国道23号線蒲郡バイパスの整備に伴い、(仮称)金野ICへのアクセス道路として整備中。今年度は、現道拡幅区間では拡幅工事を実施し、バイパス整備区間の東側橋梁及びICアクセス区間の橋梁下部工事を進める予定。

151号宮下立体(オンオフランプ橋橋脚)



151 号宮下立体 (五社稲荷近く)

昨年度に引き続き、橋梁下部工を現道の中心に築造するため車道を切り回して施行ヤードを確保する工事と、小坂井路線橋のオン・オフランプ橋の橋脚工事を進めています。

河川関係

音羽川河川改修、佐奈川・豊川支川の河川整備計画策定、佐奈川・御津川・紫川の浸水想定図(最大規模想定)の作成、新白川橋のう回路整備、善光寺川の河道拡幅等を進める予定。

※このQRコードより、県で昨年度作成され今年度発表された音羽川の最大規模想定図の浸水想定図がご覧いただけます。避難等の参考にしてください。



姫街道アンダー道路 (宮地病院近く)

昨年度から鉄道事業者へ委託し、鉄道敷地内の測量や地質調査の他、鉄道をくぐる構造物の形状や工法、工事の影響範囲、現道の交通を切り回す際に必要となる仮踏切や切り直し道路の位置を検討。都市計画道路の見直しに向けて協議中。都市計画案が固まり次第、地元説明会の開催など都市計画変更の手続きに入る予定。



豊川市ハザードマップ↑

インフラ関係は、それぞれお問い合わせが多く、関心の高さを感じます。最近特に、豪雨対策を求める声も大きくなっており、まわりの方々の命を守るために、住んでいる地域の地形や特徴を知っておくことは非常に重要です。(←青色のQRコードから、豊川市役所の洪水ハザードマップのページに入れます。ぜひご自分の地域の危険性を確認しておいてください。)

コロナ禍の中では、避難所でも密にならない感染対策が必要です。分散避難のため、親戚のお宅に避難するなど含めて、ご家族で話し合っておかれることをおすすめします。



ご意見・ご感想などをお寄せください ●ホームページ <http://www.ootakerie.jp>

●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

